

【漢方薬使用実態調査及び漢方医学教育に関する意識調査 2012】

日経メディカル開発では、日経メディカルON LINEの登録医師を対象に、漢方薬の使用実態と漢方医学教育に関する考え方を把握するため、「漢方薬使用実態及び漢方医学教育に関する意識調査 2012」を実施、その調査結果がまとまった。
調査実施概要は、以下の通り。

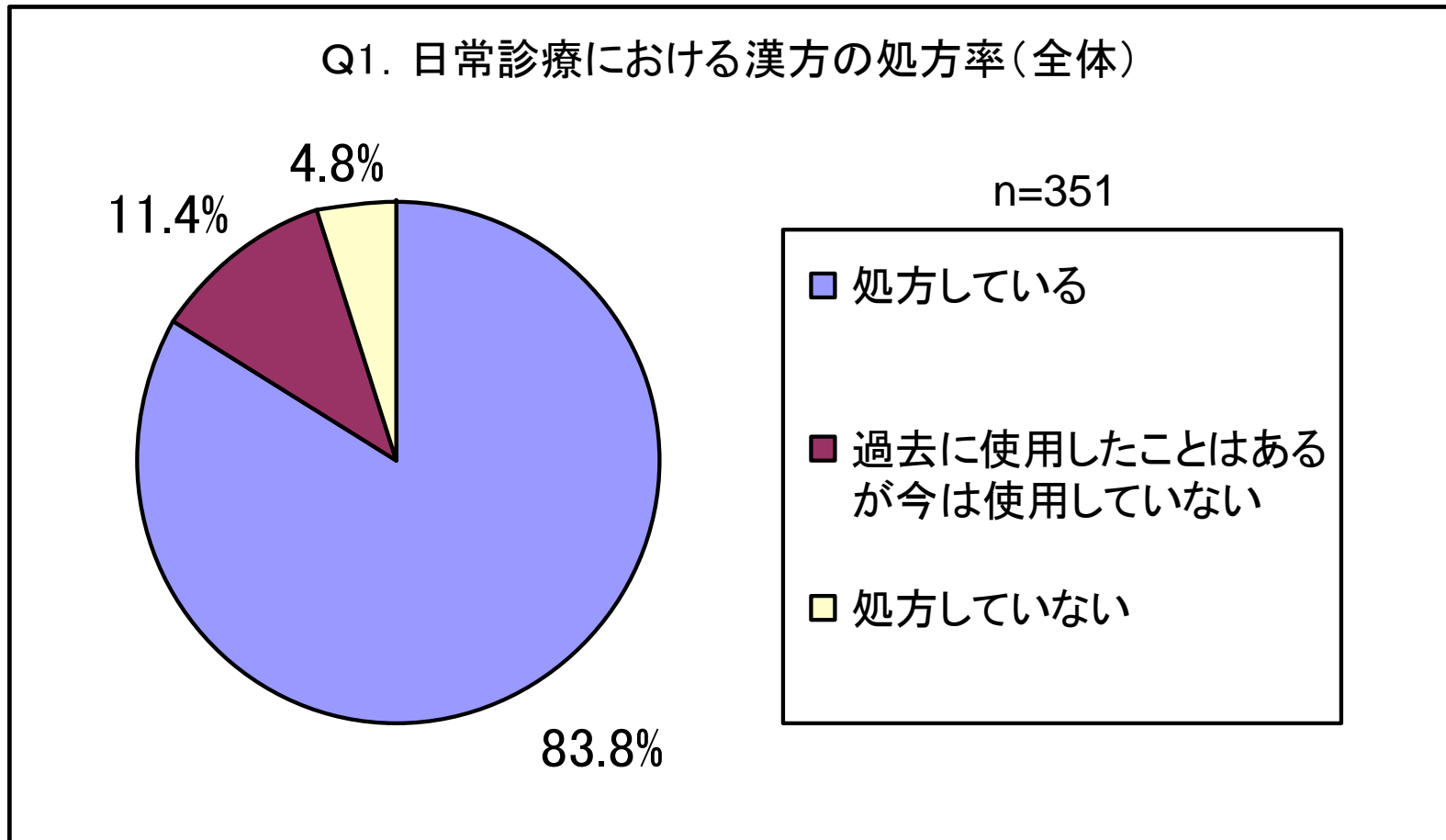
【調査概要】

- ・調査対象：日経メディカルON LINE 登録医師
- ・調査主体：日経メディカル開発
- ・調査機関：日経BPコンサルティング
- ・調査期間：2012年1月24日～2月1日
- ・調査方法：日経メディカルON LINE登録医師に調査依頼メールを配信、回答画面にアクセスしてもらい回答
- ・有効回答：351名

【回答者属性】

診療所開業・勤務(20.8%)、病院開業(0.9%)、大学病院勤務(16.8%)、
一般病院勤務(58.7%)、その他(2.6%)。
20代(4.0%)、30代(24.2%)、40代(34.5%)、50代(27.1%)、60歳以上(9.1%)
となっている。

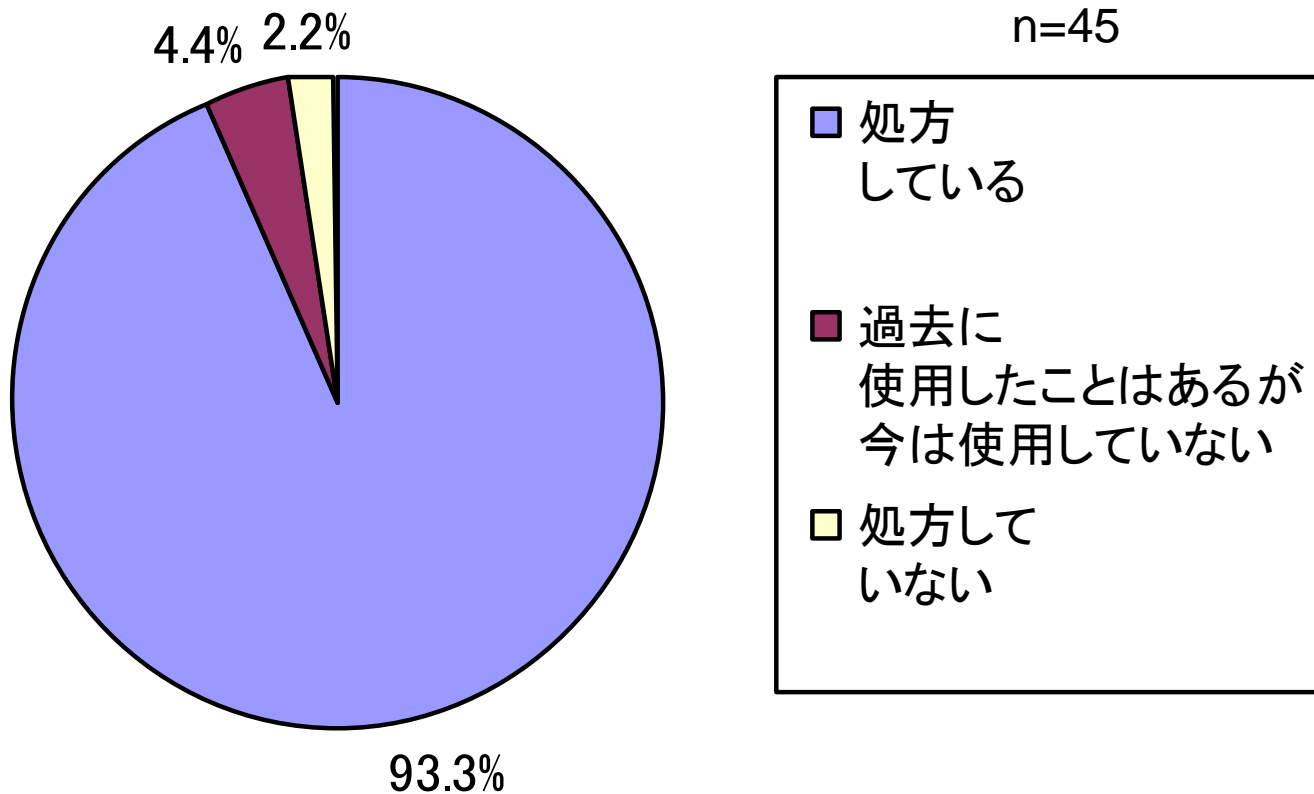
【漢方薬使用実態調査及び漢方医学教育に関する意識調査 2012】



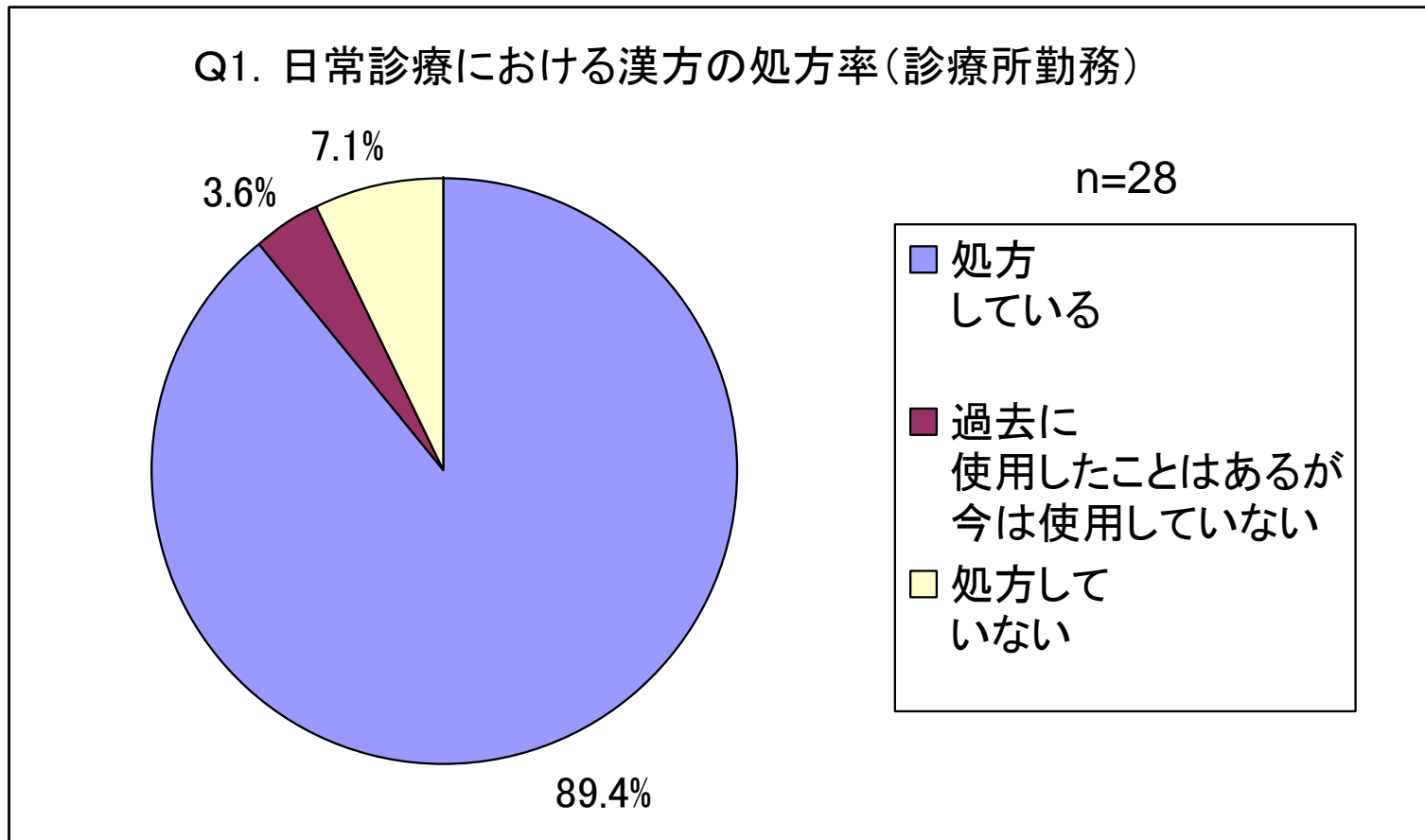
【漢方薬使用実態調査及び漢方医学教育に関する意識調査 2012】

Q1. 日常診療における漢方の処方率(診療所開業)

n=45

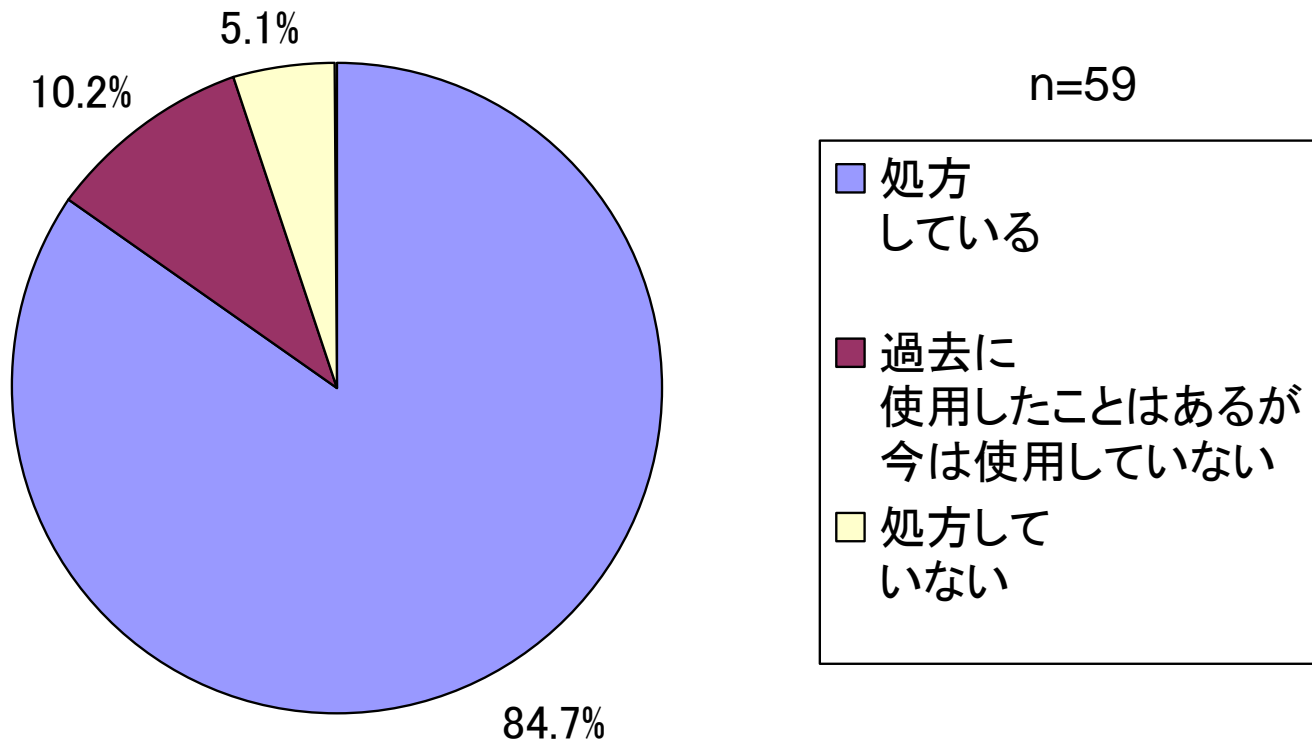


【漢方薬使用実態調査及び漢方医学教育に関する意識調査 2012】



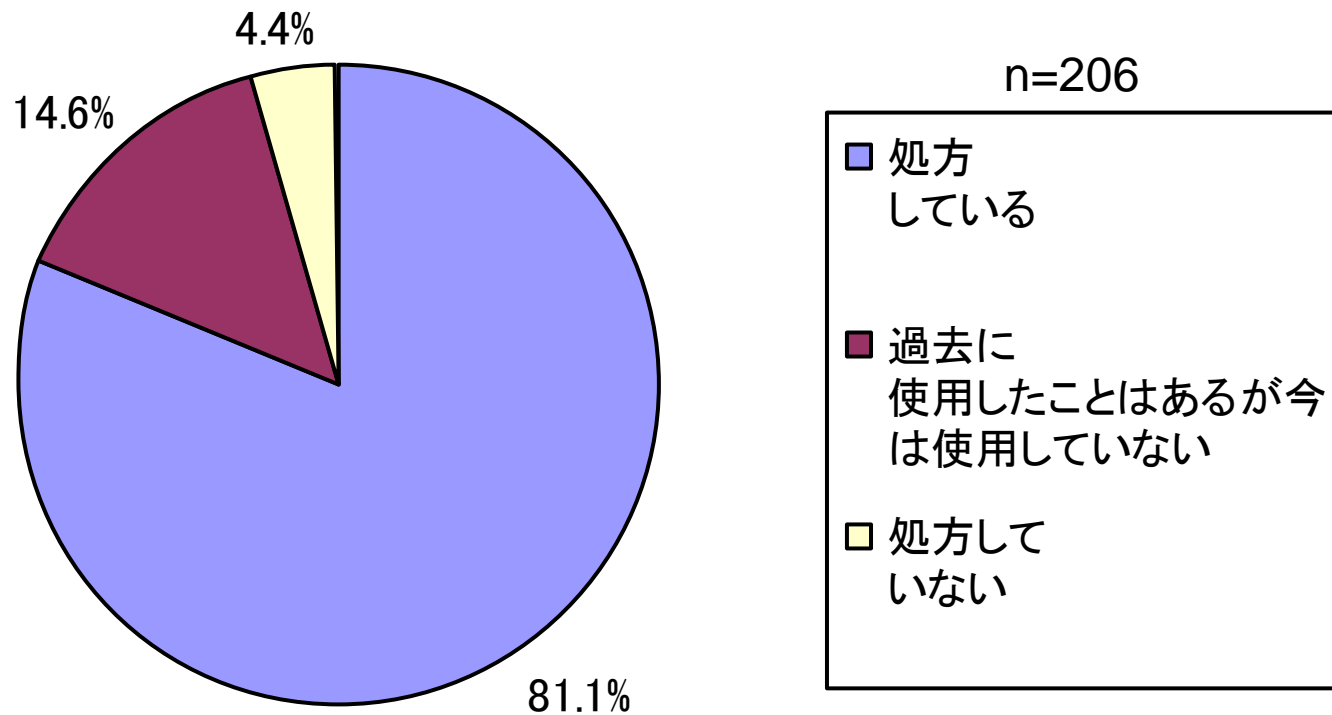
【漢方薬使用実態調査及び漢方医学教育に関する意識調査 2012】

Q1. 日常診療における漢方の処方率(大学病院勤務)

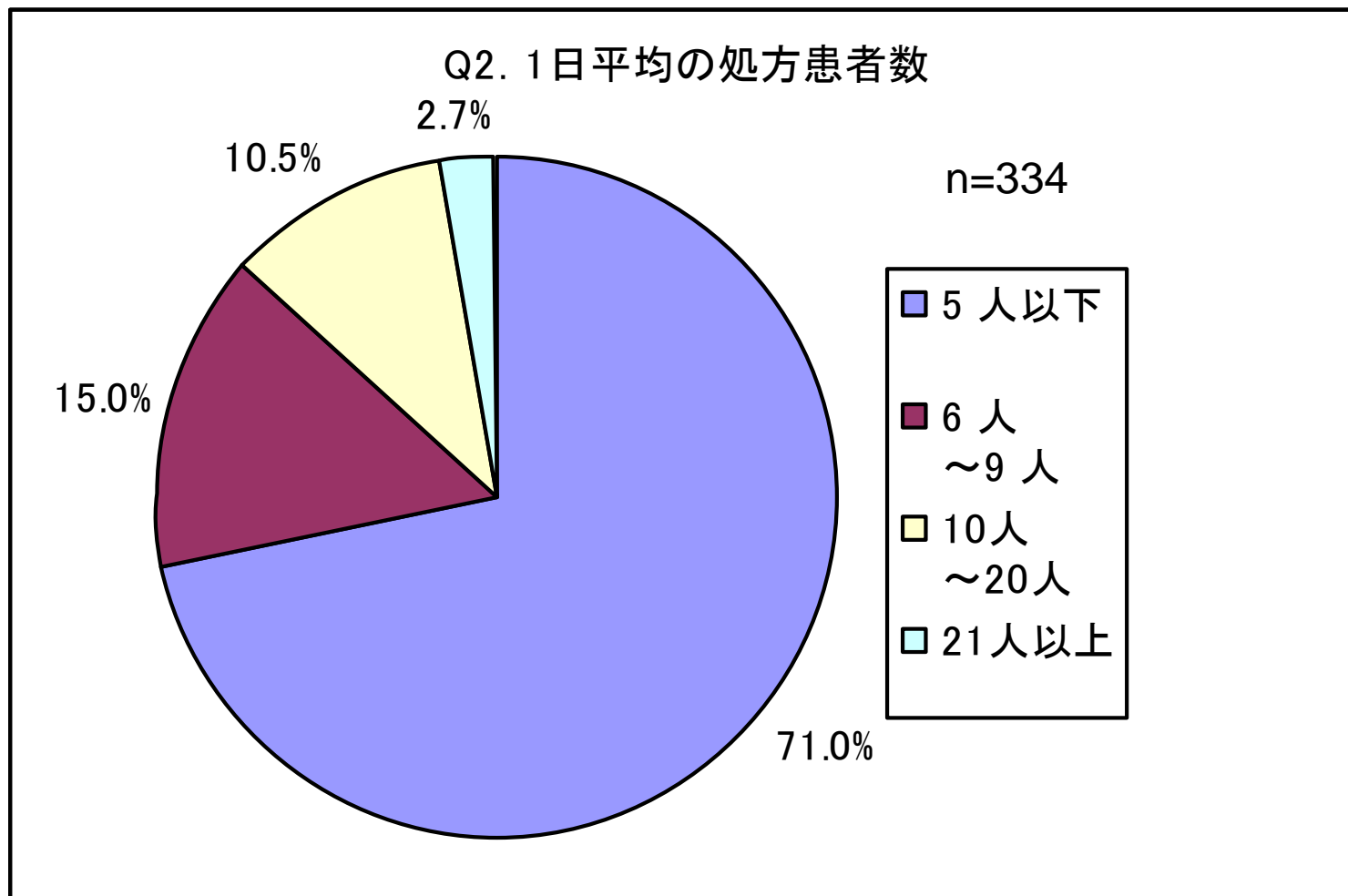


【漢方薬使用実態調査及び漢方医学教育に関する意識調査 2012】

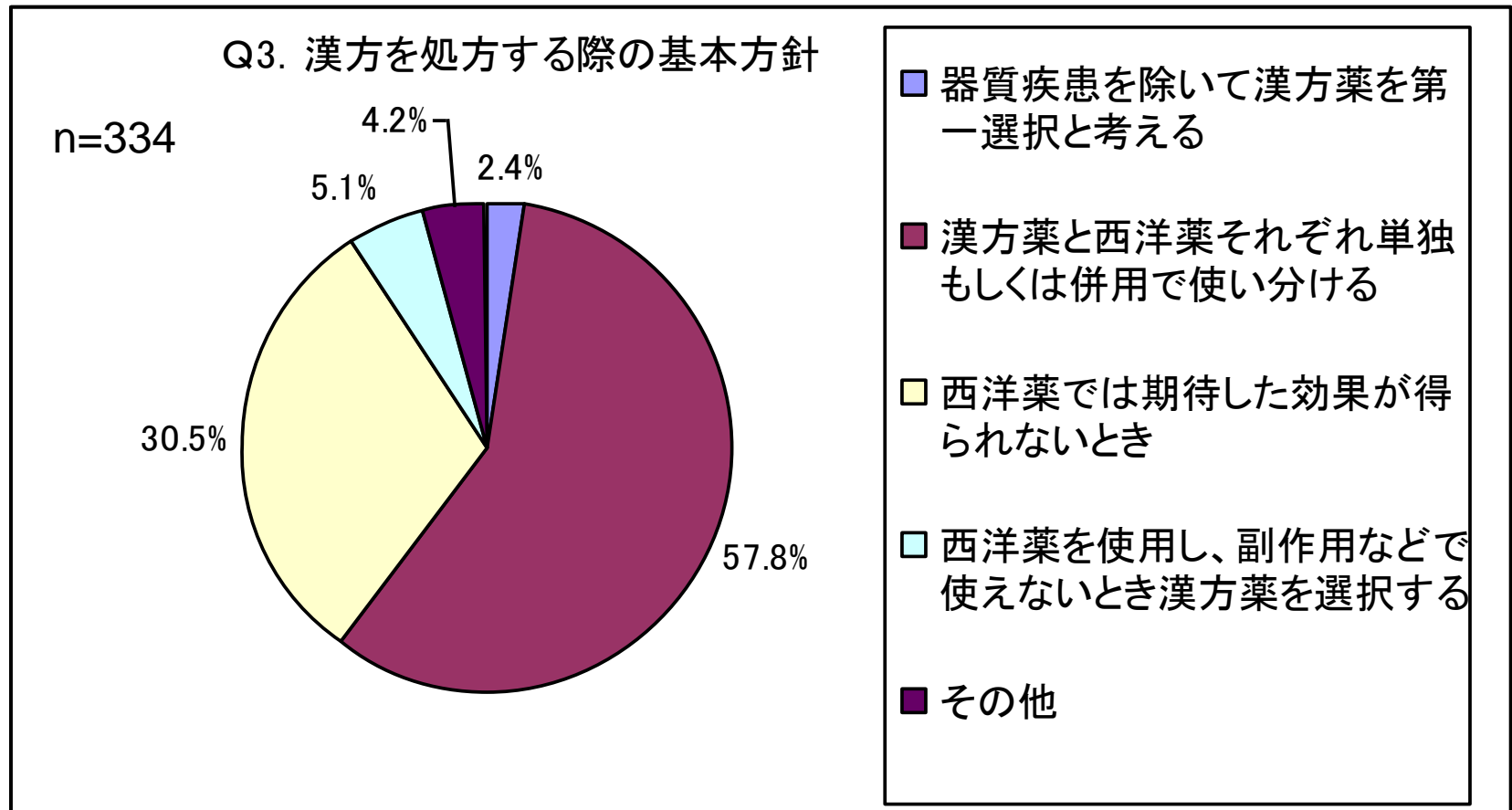
Q1. 日常診療における漢方の処方率（一般病院勤務）



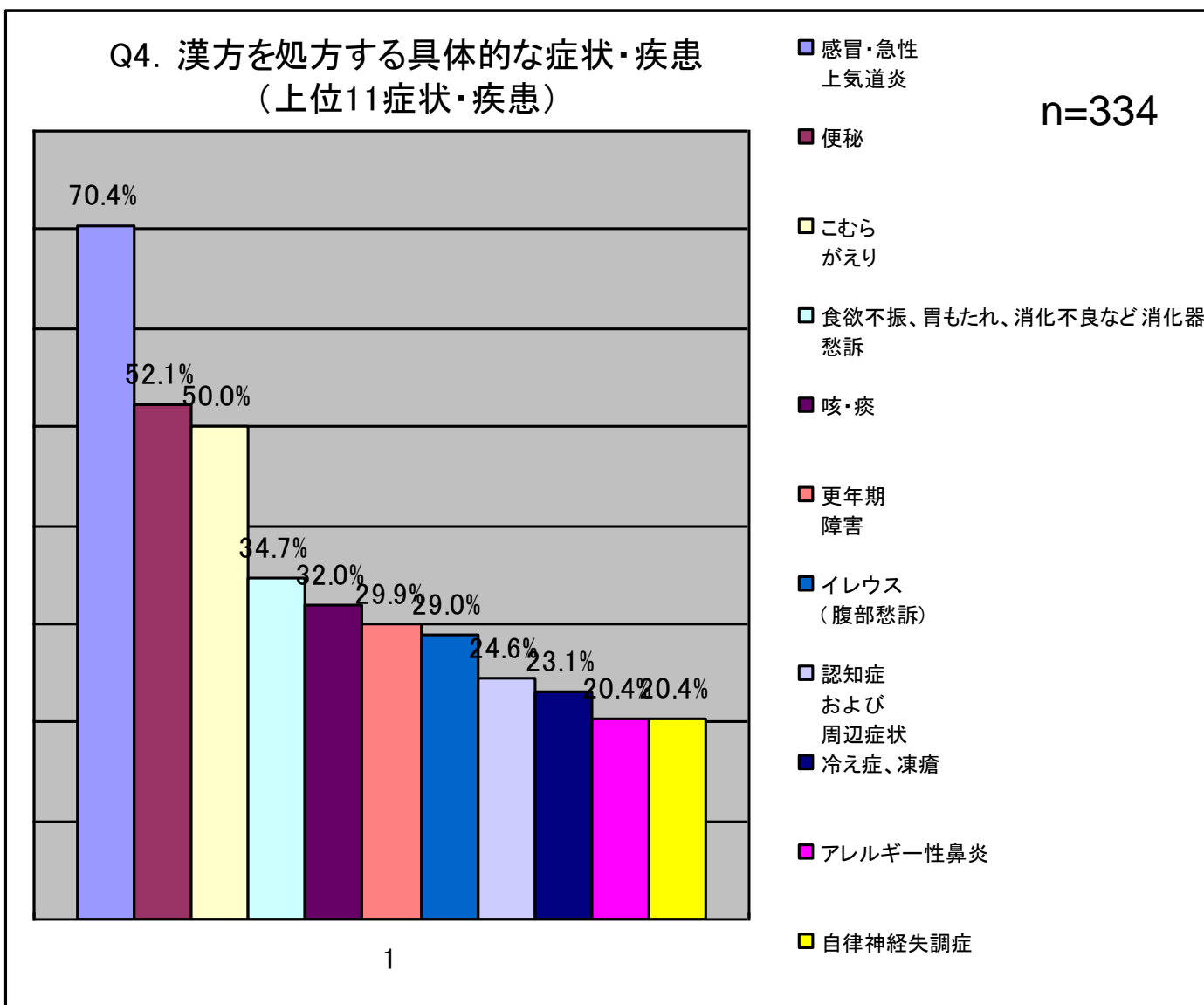
【漢方薬使用実態調査及び漢方医学教育に関する意識調査 2012】



【漢方薬使用実態調査及び漢方医学教育に関する意識調査 2012】



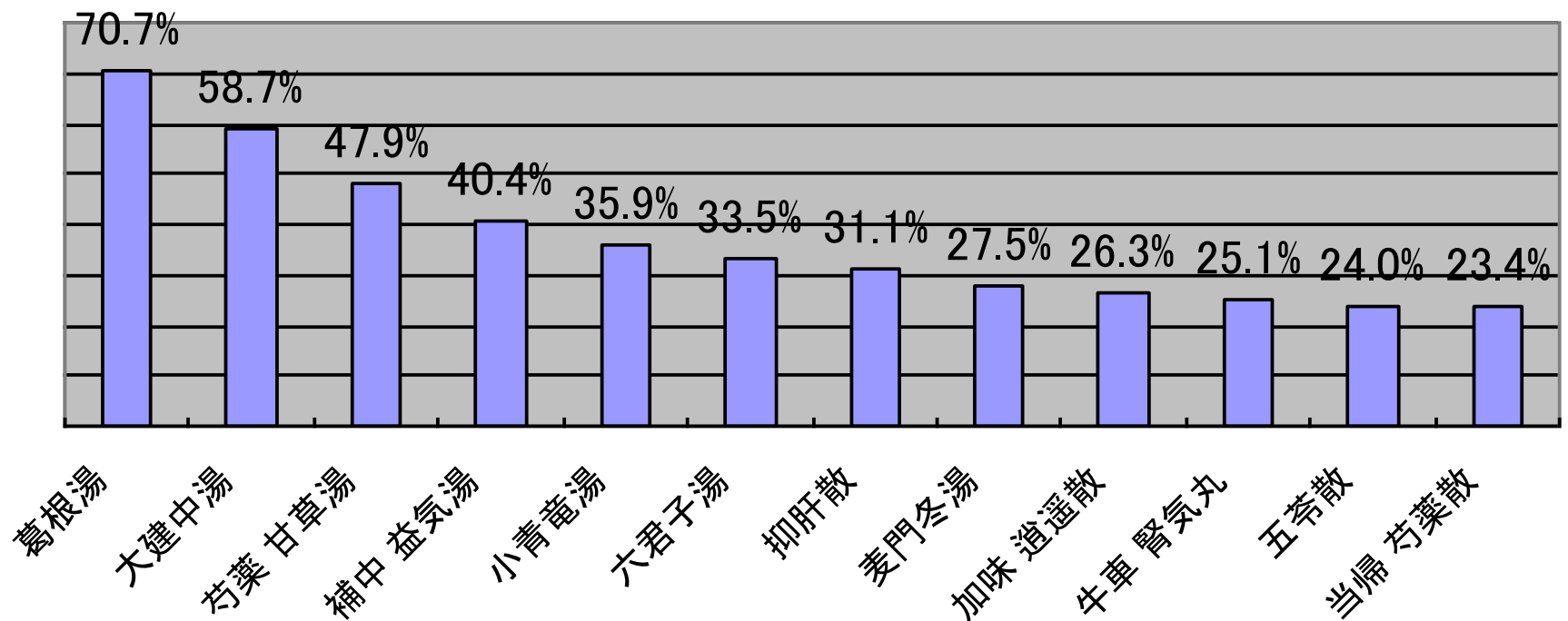
【漢方薬使用実態調査及び漢方医学教育に関する意識調査 2012】



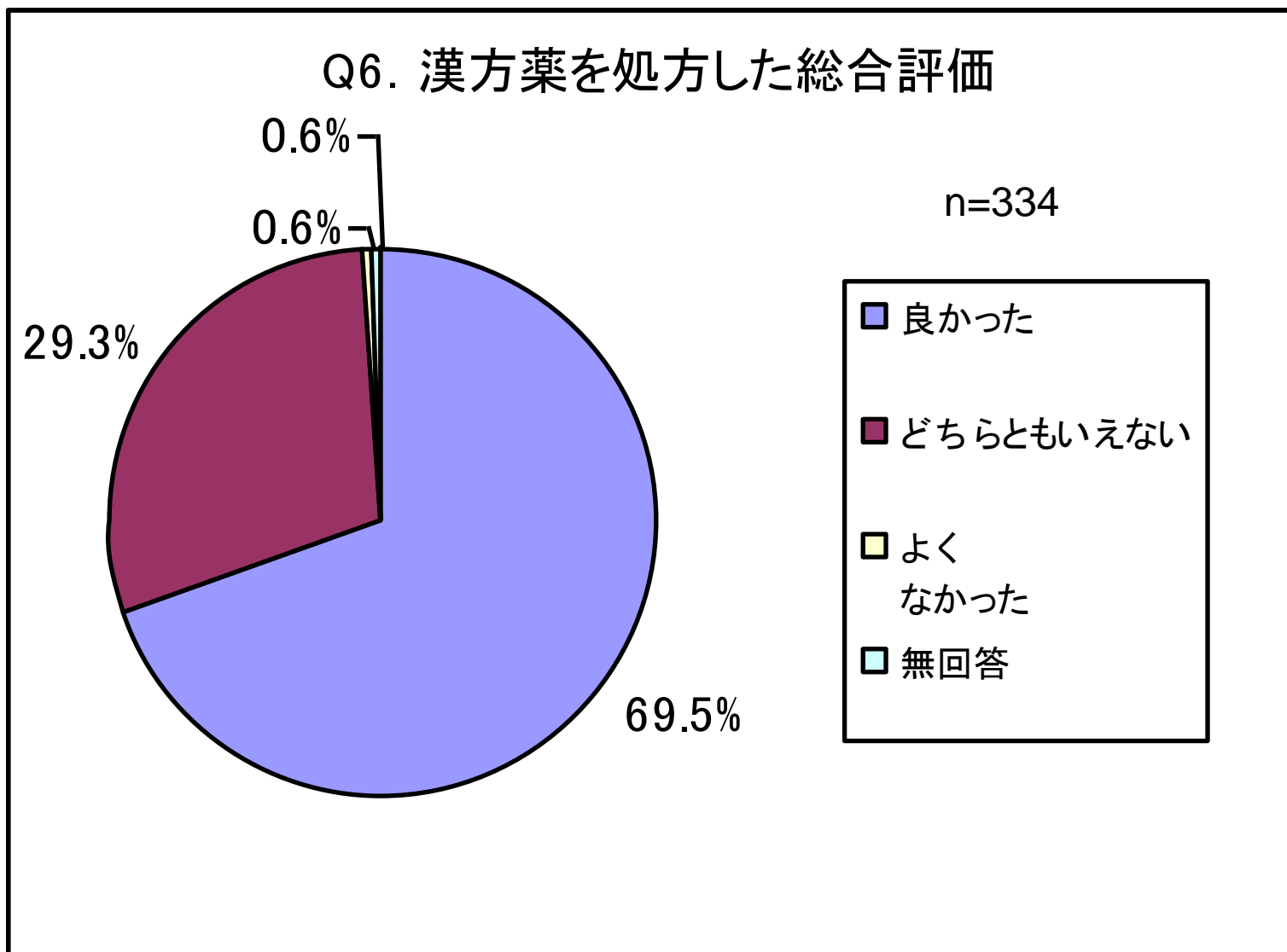
【漢方薬使用実態調査及び漢方医学教育に関する意識調査 2012】

Q5. 漢方薬としてよく使う方剤(上位12方剤)

n=334



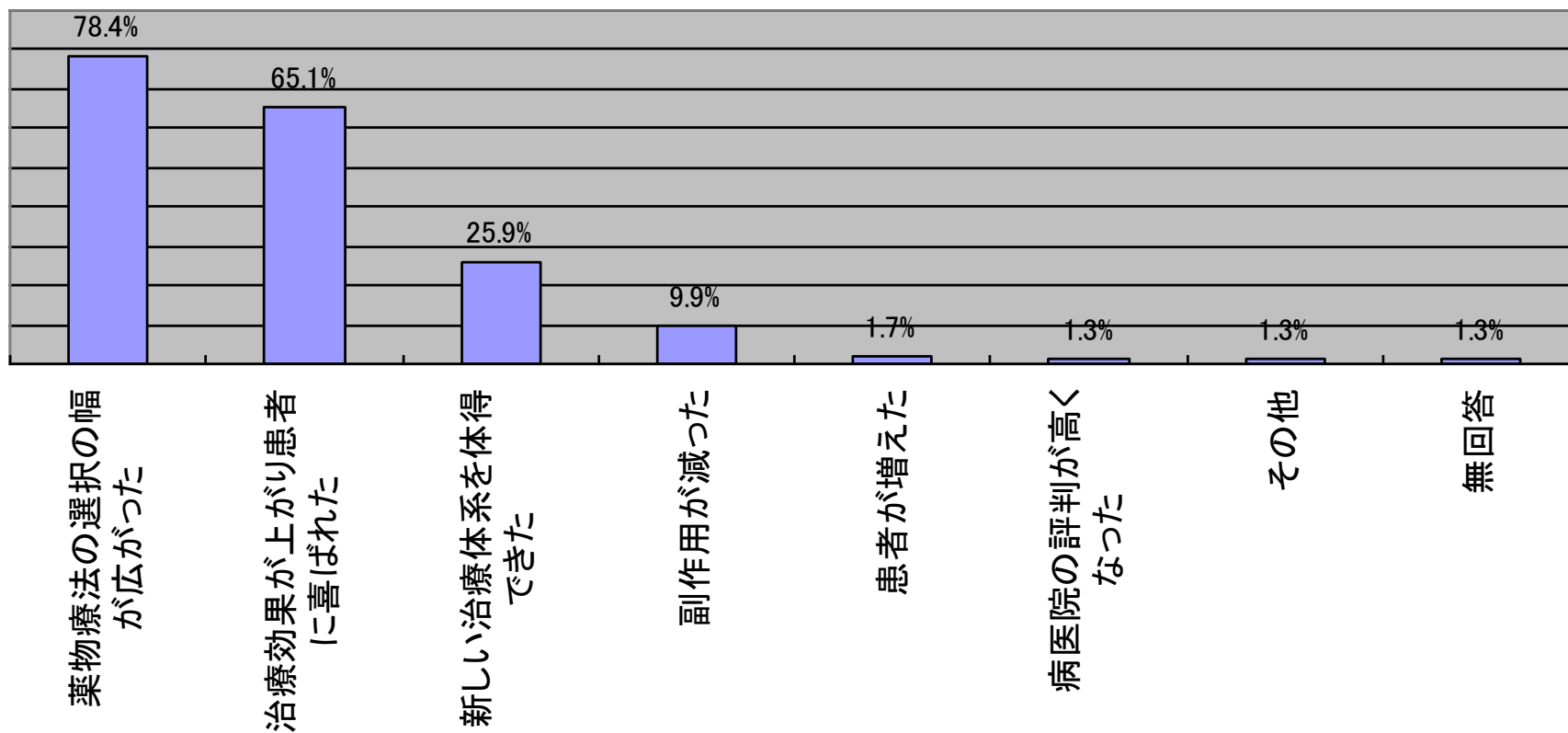
【漢方薬使用実態調査及び漢方医学教育に関する意識調査 2012】



【漢方薬使用実態調査及び漢方医学教育に関する意識調査 2012】

Q7. 漢方を処方して「良かった」理由

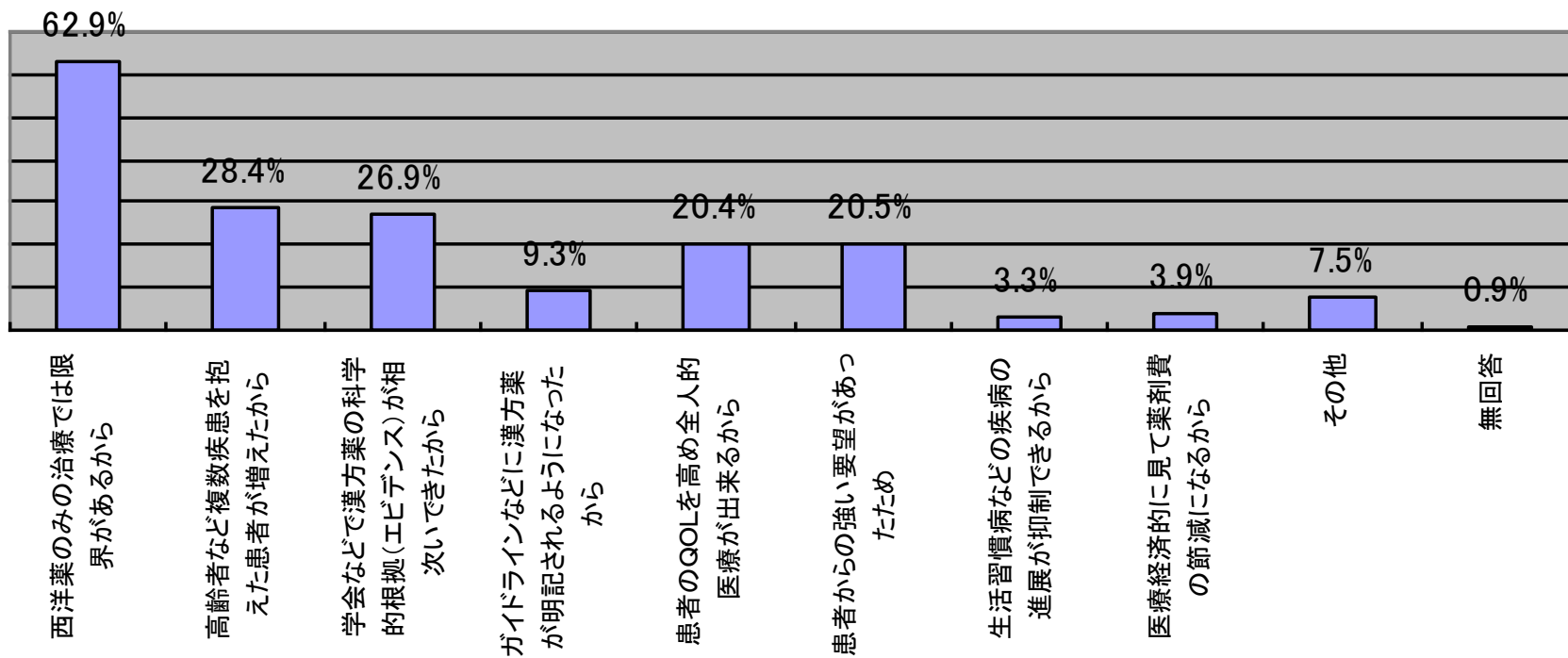
n=232



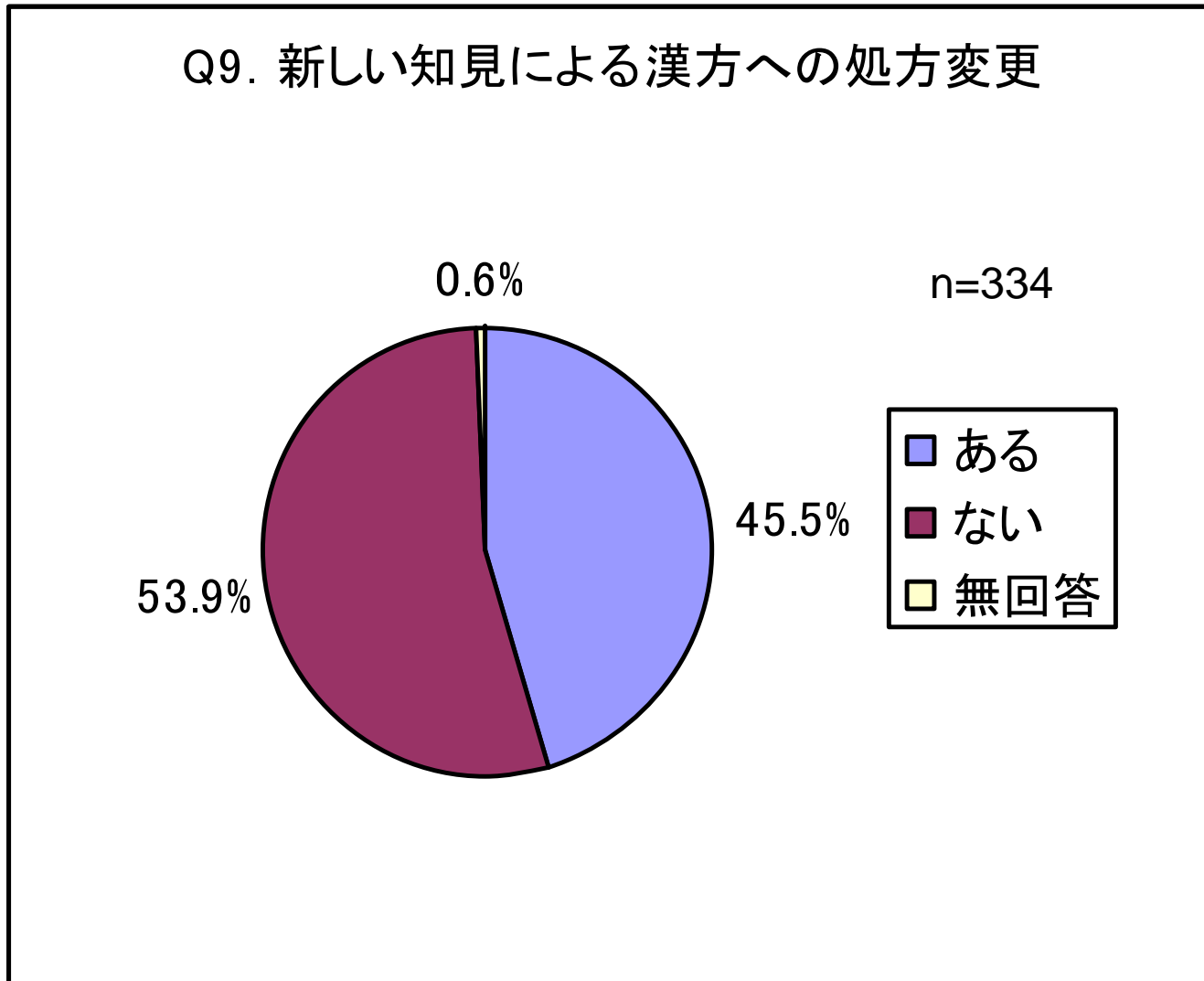
【漢方薬使用実態調査及び漢方医学教育に関する意識調査 2012】

Q8. 漢方を処方するようになった動機

n=334



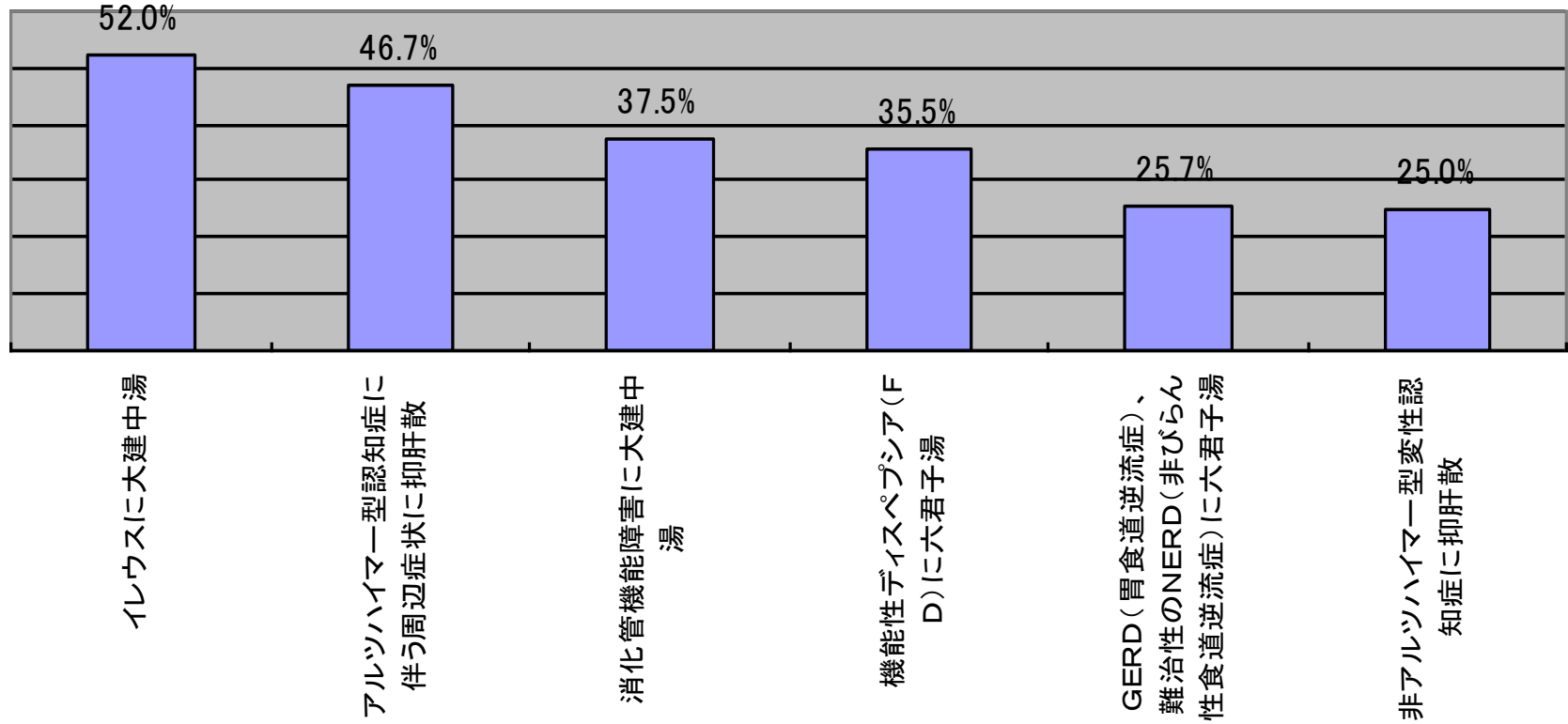
【漢方薬使用実態調査及び漢方医学教育に関する意識調査 2012】



【漢方薬使用実態調査及び漢方医学教育に関する意識調査 2012】

Q10. 新しい知見による漢方への処方変更領域

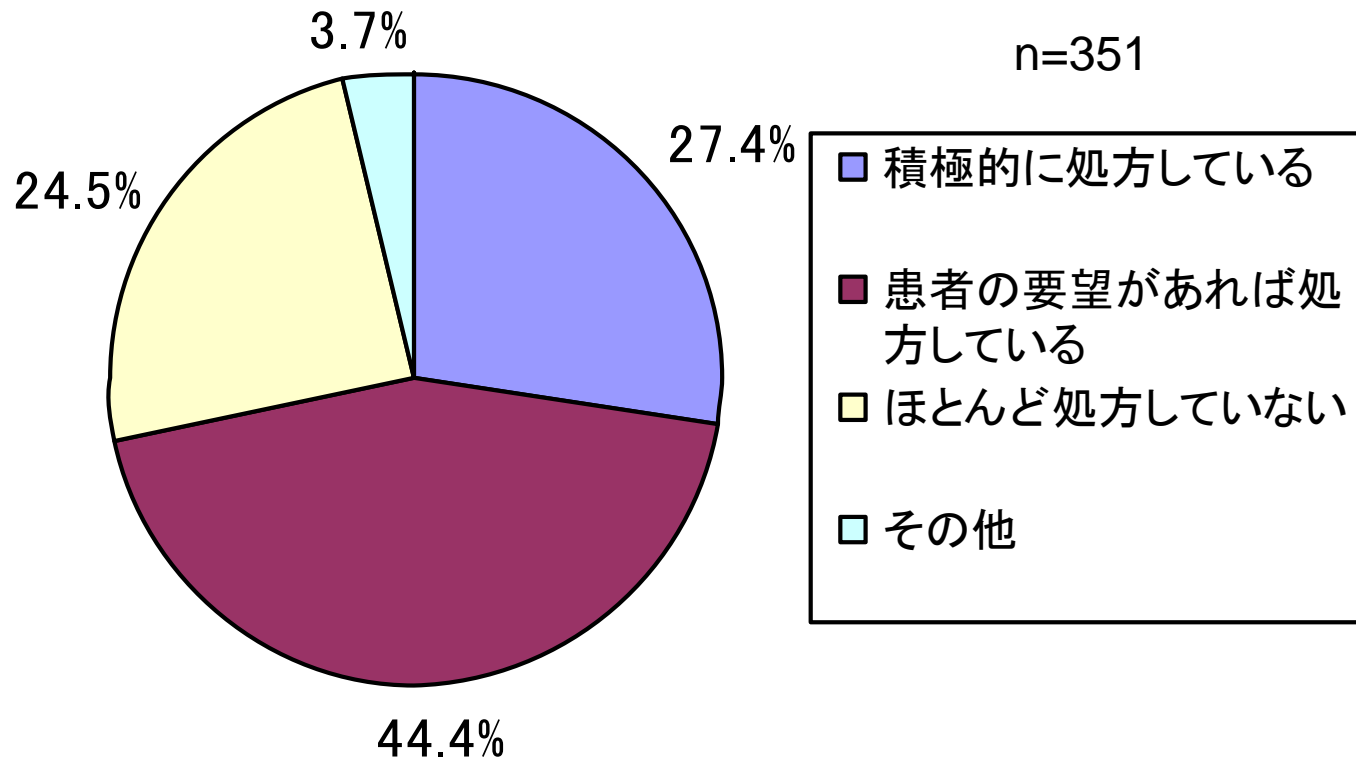
n=152



【漢方薬使用実態調査及び漢方医学教育に関する意識調査 2012】

Q11. 高齢者(65歳以上)と漢方処方

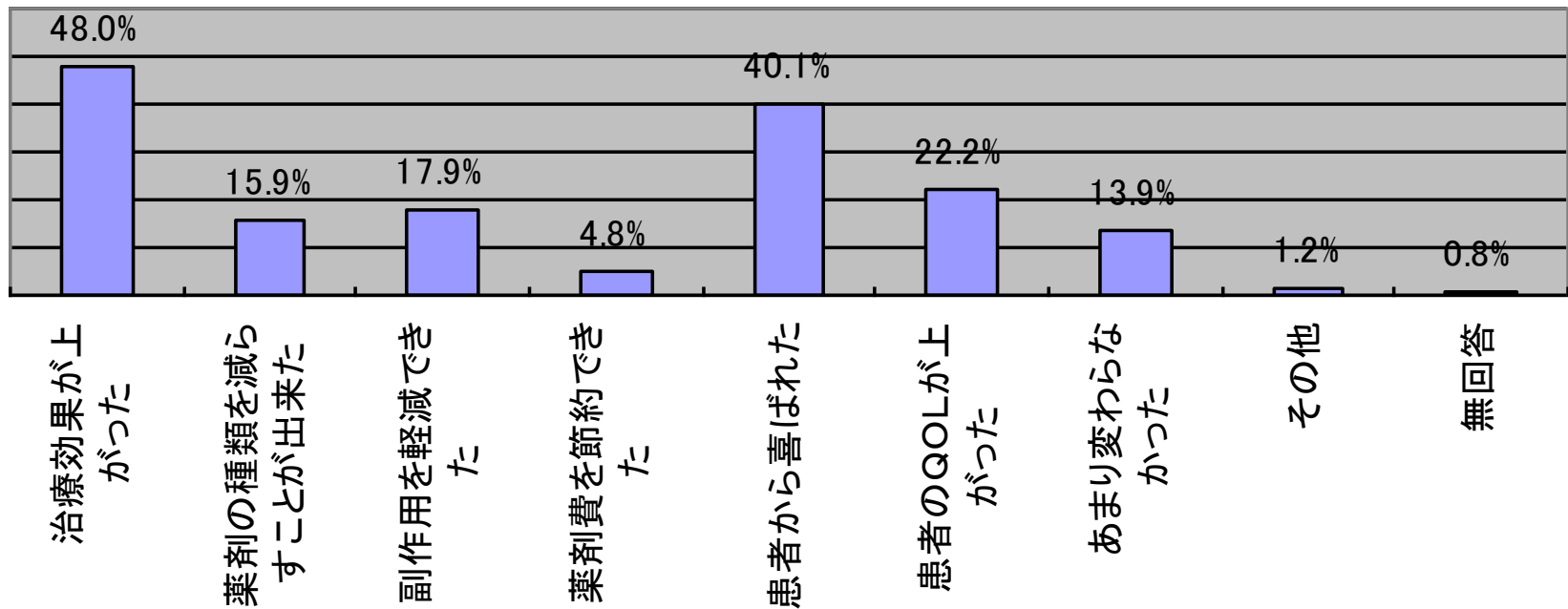
n=351



【漢方薬使用実態調査及び漢方医学教育に関する意識調査 2012】

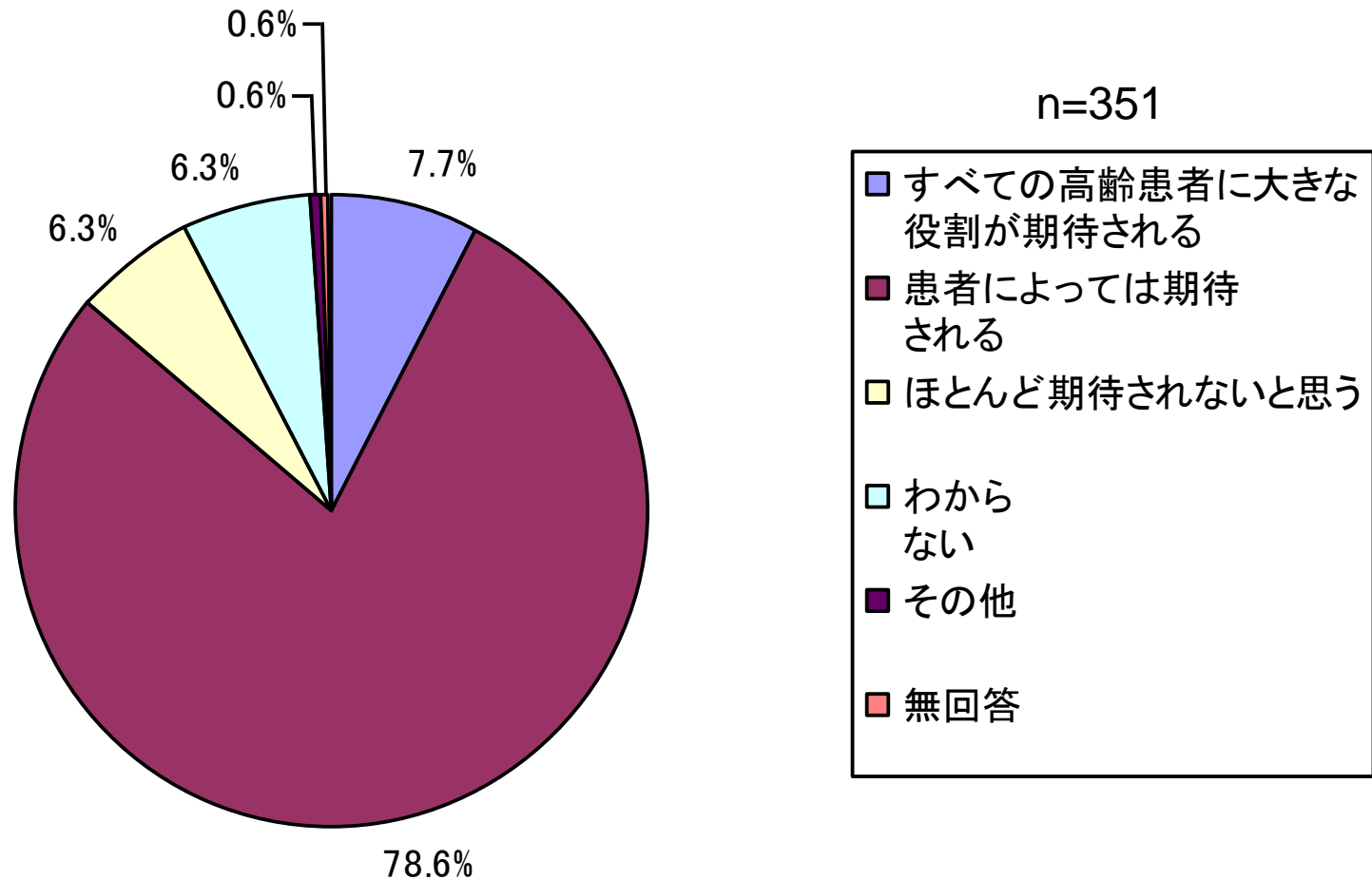
Q12. 高齢者(65歳以上)への漢方処方の効果

n=252

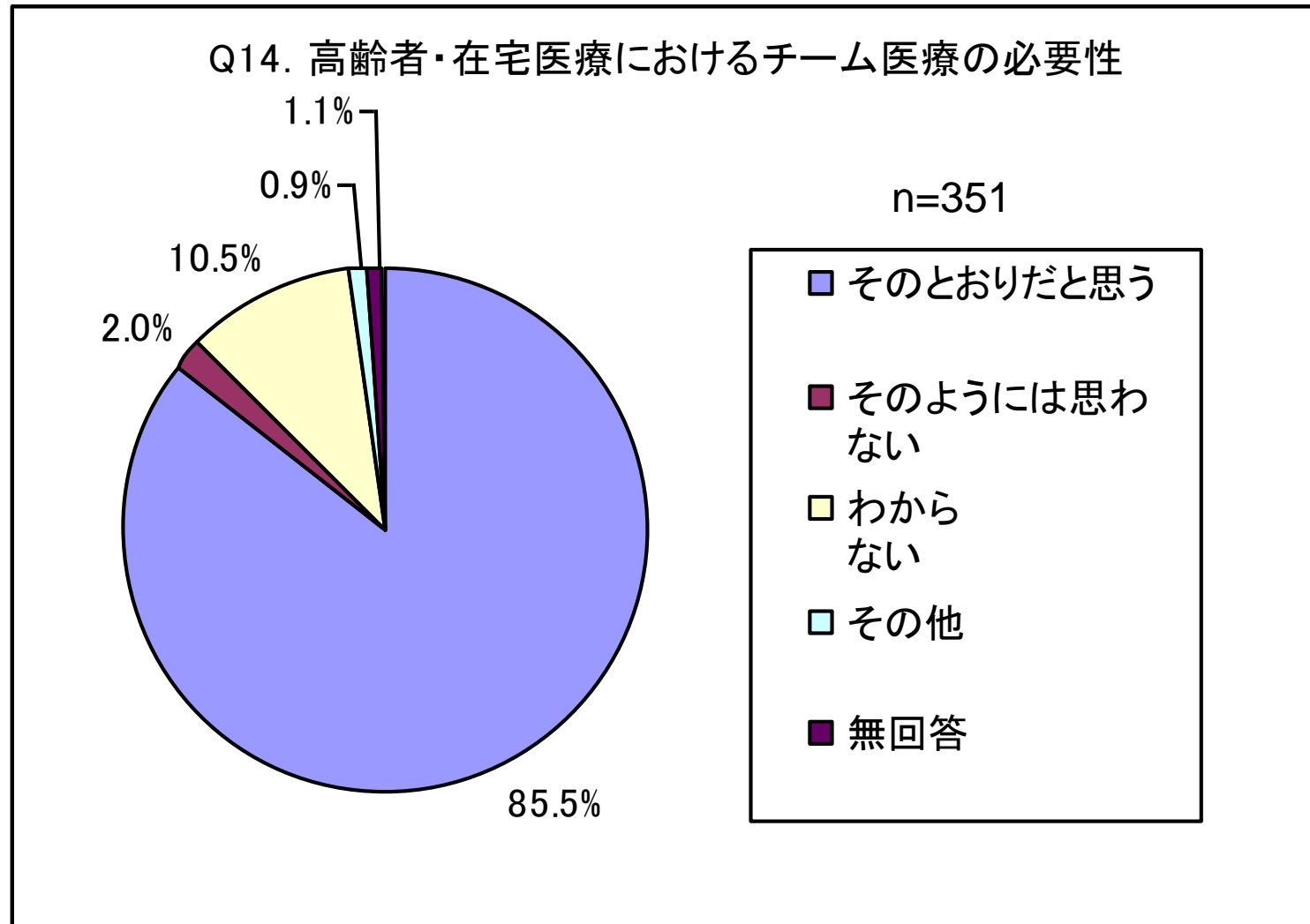


【漢方薬使用実態調査及び漢方医学教育に関する意識調査 2012】

Q13. 高齢者医療における今後の漢方の位置づけ

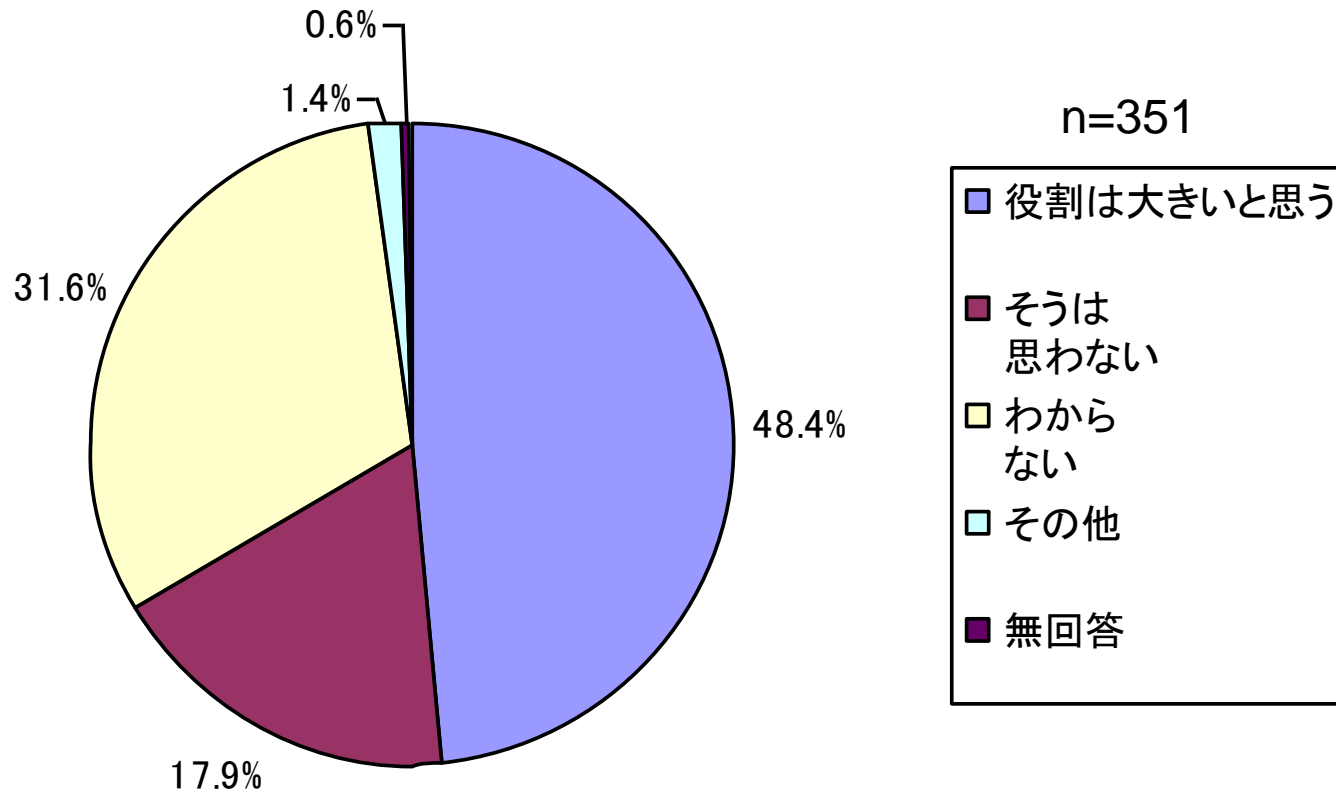


【漢方薬使用実態調査及び漢方医学教育に関する意識調査 2012】



【漢方薬使用実態調査及び漢方医学教育に関する意識調査 2012】

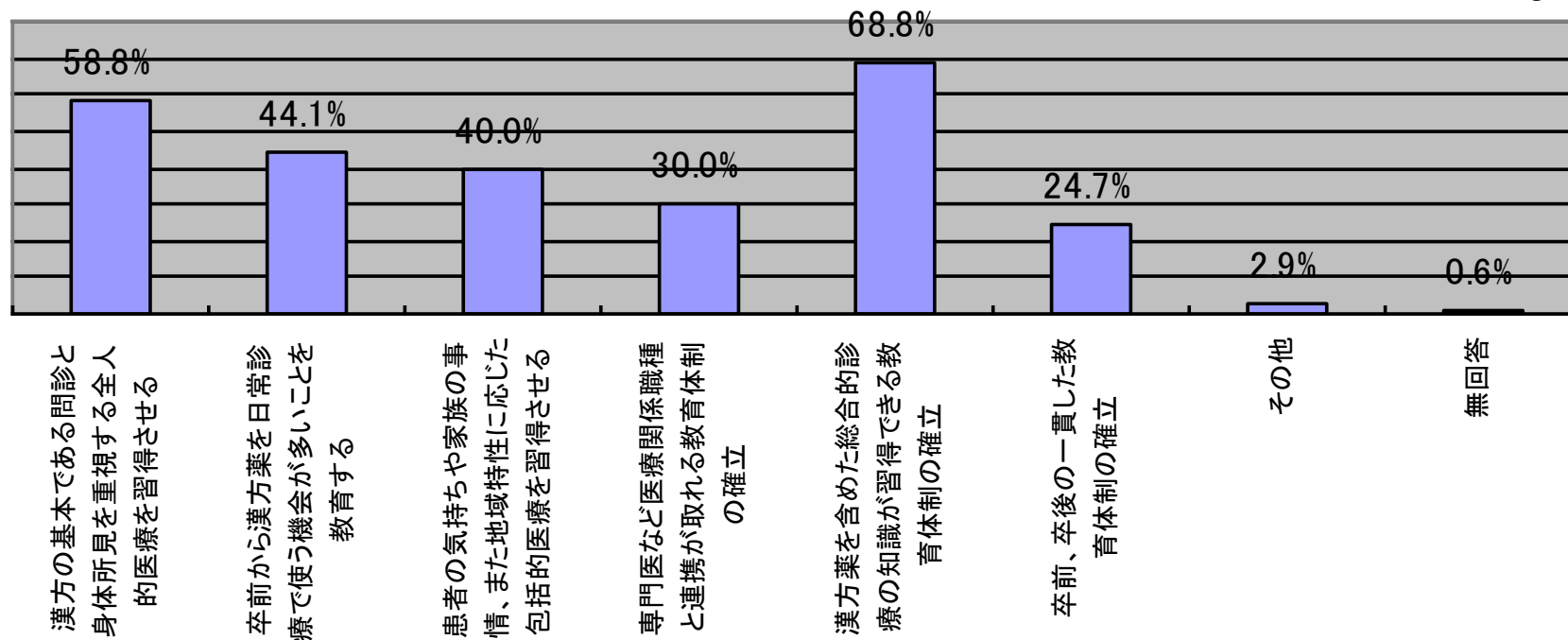
Q15. 総合的に患者を診る医師養成と漢方医学の役割



【漢方薬使用実態調査及び漢方医学教育に関する意識調査 2012】

Q16. 総合的に患者を診る医師養成のために漢方教育をどうすべきか

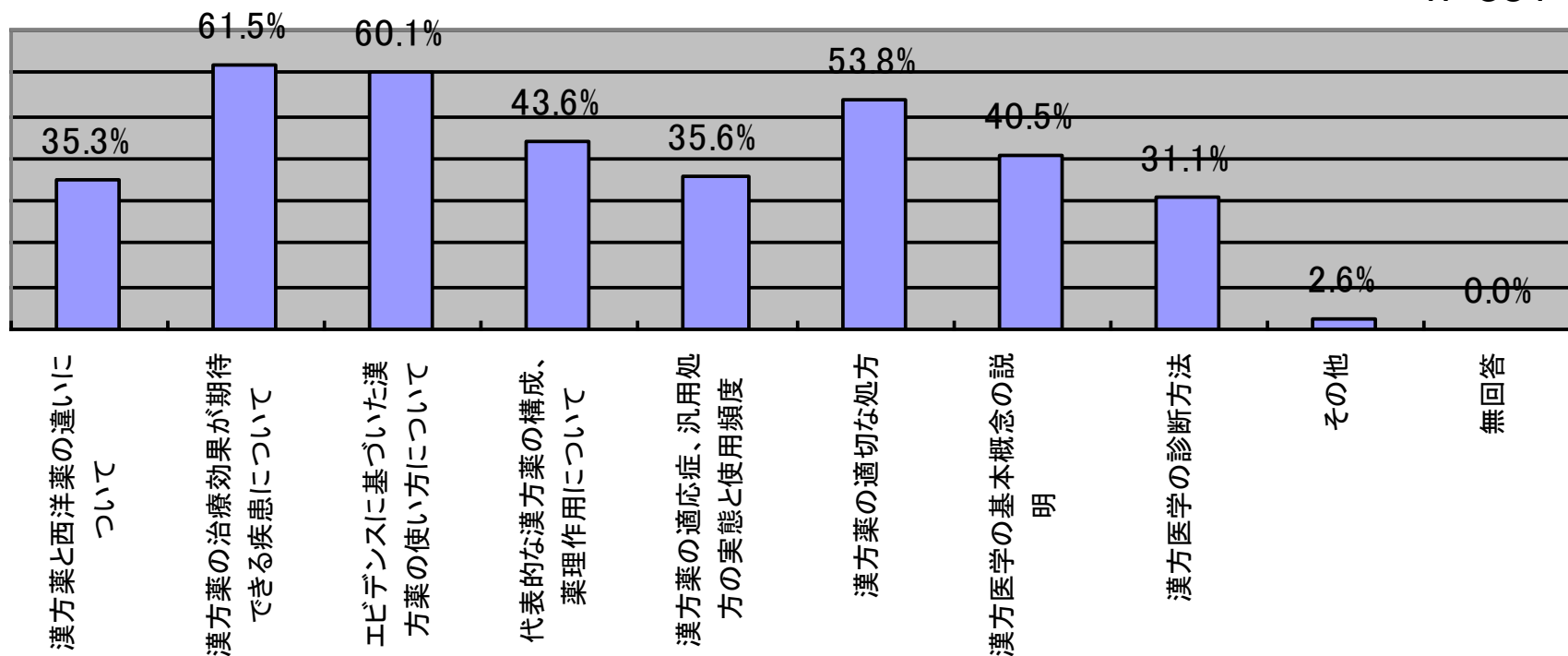
n=170



【漢方薬使用実態調査及び漢方医学教育に関する意識調査 2012】

Q17. モデル・コア・カリキュラム改訂後どのような漢方教育を行うべきか

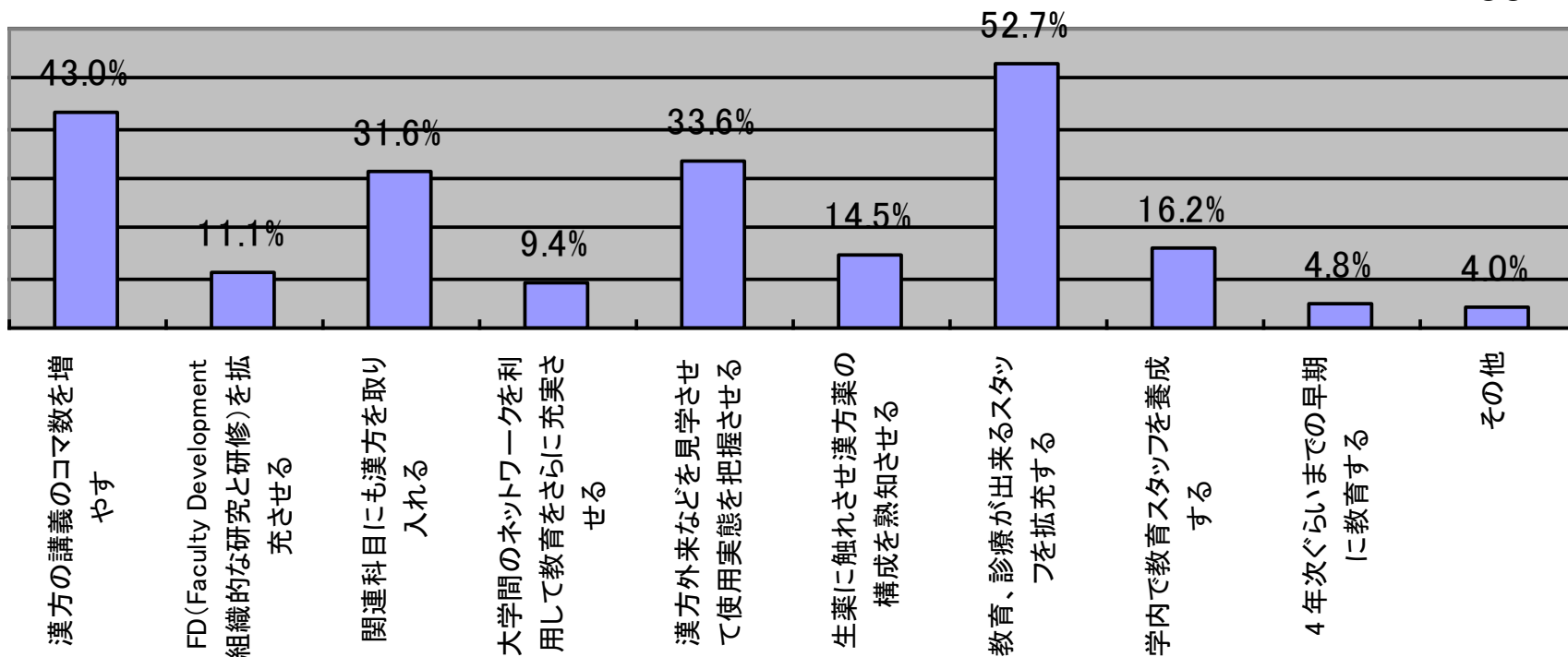
n=351



【漢方薬使用実態調査及び漢方医学教育に関する意識調査 2012】

Q18. モデル・コア・カリキュラム改訂後、漢方の学部教育をどのようにすべきか

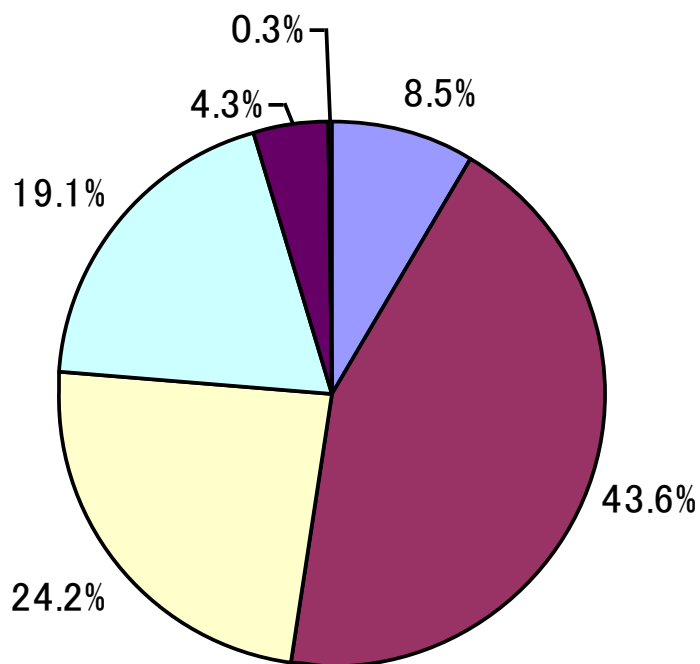
n=351



【漢方薬使用実態調査及び漢方医学教育に関する意識調査 2012】

Q19. 漢方医学教育をどのように充実させるか

n=351

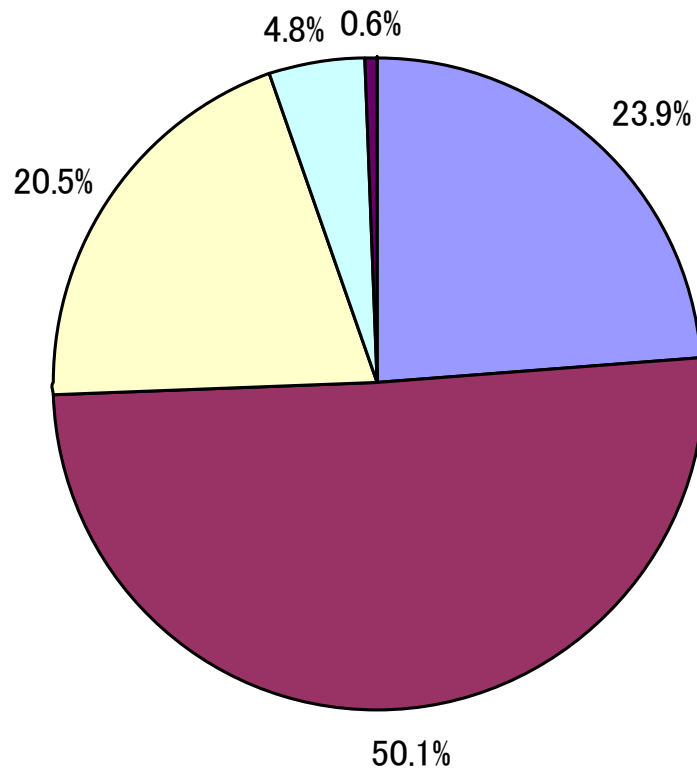


- モデル・コア・カリキュラムに準拠し必須科目として4年次までに教育する
- 漢方医学教育の標準化
- 治療の基本、代表的な処方運用のための臨床実習を検討
- 漢方指導医の養成
- その他

【漢方薬使用実態調査及び漢方医学教育に関する意識調査 2012】

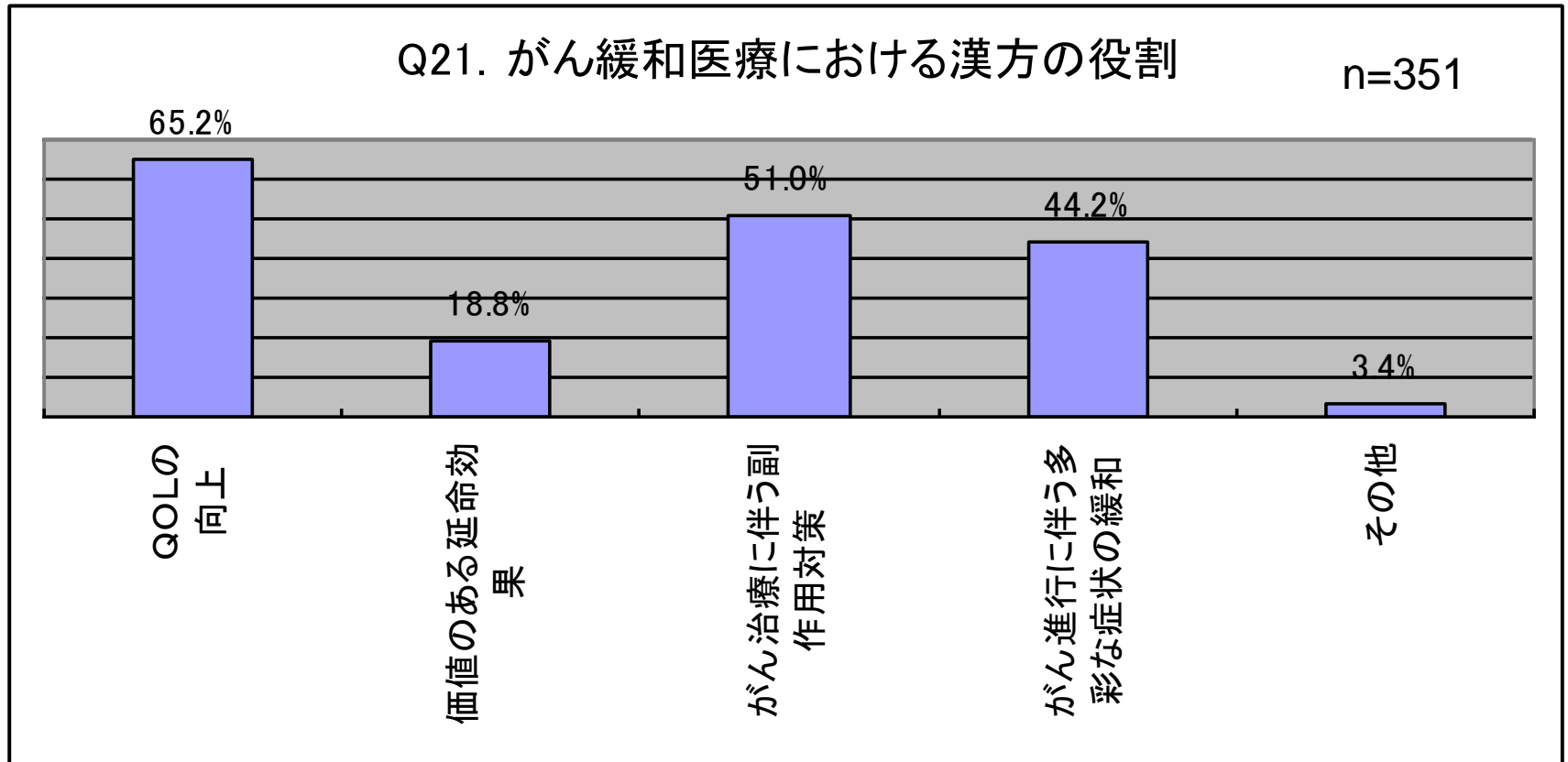
Q20. がん治療における今後の漢方薬

n=351



- 抗がん剤の補助的治療
- がん薬物療法による副作用防止とその軽減
- 免疫賦活作用、抗腫瘍作用、発がんの予防効果
- その他
- 無回答

【漢方薬使用実態調査及び漢方医学教育に関する意識調査 2012】



【漢方薬使用実態調査及び漢方医学教育に関する意識調査 2012】

Q22. 今後どのように漢方の普及を進めるべきか

n=351

